

# 手稲緑地通信

## 秋の大掃除会を行いました

～富丘西公園、星置緑地、稲穂ひだまり公園～

手稲区内の貴重な自生植物を守り育てている3つの公園で、地域の皆さんにご協力いただき、冬を前に、恒例の秋の保全作業を行いました。

### 富丘西公園 大掃除会

-11月1日(日) 30名参加-



地域の皆さんと、総合学習でスズランの保全について学んだ手稲中央小学校の5年生も11名参加して、保全区域の枯れ草の刈り取りと運び出し作業を行いました。範囲が広く大変でしたが、スッキリと刈り取られ、冬を迎える準備ができました。作業後の「お疲れさま会」では、焼き芋を食べながら、今年の作業の感想を語り合いました。



### 星置緑地 大掃除会

-10月25日(日) 19名参加-

今年最後の保全作業として、「みどりのサポーター」の皆さんが、緑地内のササ刈りなどを行いました。



作業の後には、意見交換会も行い、今年の感想を語り合い、来年度の取り組みについても話し合いました。



### 稲穂ひだまり公園 大掃除会

-11月1日(日) 9名参加-

雨が降る中での作業となりましたが、毎年ご協力いただいている地域の皆さんと一緒に、これまでより広い範囲で、ササ刈りを行いました。



今年も、各公園の取り組みに、たくさんの地域の皆さんにご協力いただきました。地域や植物に愛着を持って、根気よく作業して下さることが、貴重な自生植物の回復に大きく影響していると思います。今後も、楽しみつつ充実感を得られるような取り組みを続けていきたいですね！

# 富丘西公園の取り組み

富丘西公園のスズラン保全活動は、今年で6年目を迎え、自然観察会も11月で20回目の開催となりました。また、富丘丸山町内会の作業リーダーを中心に行っている作業講習会では、季節ごとに、植物の状況に合わせた保全作業を行っています。こうした地域の皆様のご協力による保全作業により、年々スズランを圧迫していた植物が衰退し、スズランが元気を取り戻してきています。

今後、スズランや季節の植物を楽しむために、植生の変化に対応したきめ細かな作業が必要です。

## 2009年の取り組み

5月10日 (木)  
「作業講習会①」  
カモガヤの抜き取り除去



■スズランを傷めない時期に、繁殖力が強くスズランを圧迫する恐れのある、牧草のカモガヤを減らすための掘り取りを行いました。

5月31日 (日)  
「第18回自然観察会」  
スズラン観察



■今年は雨の中でのスズランの観察会となりましたが、スズランが元気に咲く姿と良い香りを楽しむことができました。

6月19日 (金)  
「作業講習会②」  
オオアワダチソウ抜き取りなど



■東側の保全区域で、これまで除去を続けてきたクズや、スズランの株に覆い被さるつる性のナワシロイチゴとツルウメモドキを除去しました。

7月16日 (木)  
「作業講習会③」  
クズの除去など



■作業リーダーによるススキの高刈りの実演後、木道に覆い被さる植物の刈り取りを行いました。また、完成したばかりのパンフレット「富丘西公園の植物暦」を手に植物観察を楽しみました。

7月26日 (日)  
「第19回自然観察会」  
木道周辺の刈取りと観察



■除去を続けているオオアワダチソウの抜き取りと、ニセアカシアの除去と、クズの除去を行いました。ニセアカシアの根は深く、大変な作業になりました。

9月2日 (水)  
「作業講習会④」  
ニセアカシア抜き取りなど

11月1日 (日)  
「第20回自然観察会」  
大掃除とお疲れさま会

P1にて紹介

## 「富丘西公園の植物暦」ができました！

富丘西公園で出会える植物を季節ごとに紹介する「富丘西公園の植物暦」が完成しました。

植物写真は、ご家族で観察会に参加されている、菅原純子さん、紗也香さんが、数年間植物観察をしながら撮影されたものをご提供下さいました。植物解説は笠康三郎さん（(有)緑花計画）で、春は31、夏は39、秋は22種類の植物を紹介しています。

自然観察会で配布していきますので、日頃の公園散策にも、ぜひお役立て下さい。



A5版  
フルカラー  
全13ページ

# 星置緑地の取り組み

「星置緑地みどりのサポーター」の皆さんと一緒に、ミズバショウをはじめとする多様な植生を守り育てながら、より魅力ある緑地にするための取り組みを進めています。

今年は、5月から10月まで、毎月一度の作業講習会を行い、サポーターの皆さんと丁寧な作業を行ってきました。これまで刈取りを続けてきたアシやササについては勢力が弱まっており、道路からの緑地の見通しも良くなってきています。しかし、ヒロハヒルガオや帰化植物については、今後も根気よく抜き取りを続ける必要があります。

## 2009年の取り組み

4月9日 (木)  
「春の清掃活動」  
緑地周辺のゴミ拾い



■春の観察会では、見頃のミズバショウだけではなく、エゾノリュウキンカやコジマエンレイソウなどの春の植物の観察を楽しみました。

4月26日 (日)  
「第12回自然観察会」  
春の植物観察と意見交換会



■湿地内で、クサヨシが急速に増加して、ミズバショウを隠したり、生育を圧迫する恐れが出てきたので、一部を抜き取りました。

5月14日 (木)  
「作業講習会①」  
クサヨシの抜き取りなど

6月11日 (木)  
「作業講習会②」  
木道周辺の刈取り



■昨年から行っているオオアワダチソウの抜き取りは、エゾゴマナなどの間違えやすい植物としっかり区別できるように、葉の手触りを確かめながら、丁寧に行っています。

7月9日 (木)  
「作業講習会③」  
オオアワダチソウ抜き取りなど

8月6日 (木)  
「作業講習会④」  
アシ刈り、ヒルガオ除去など



■緑地東側入り口でここ数年急速にはびこってきているヒロハヒルガオについては、地道な抜き取りを行うことになりました。この日は夏休み中の子ども達もお手伝いしてくれました。

9月3日 (木)  
「作業講習会⑤」  
オオイタドリ刈取りなど



■緑地西側入り口と、線路側歩道付近のオオイタドリを刈り取ることで、緑地の見通しが大変良くなりました。

10月25日 (日)  
「第13回自然観察会」  
ササの刈取りと意見交換会

P1にて紹介

## 「みどりのサポーター」の意見交換会より (10月25日)



今年の感想や、来年の抱負について語り合いました。また、来年度以降予定されている、緑地の木道拡幅などの整備の方針や進め方についても、担当者からの説明後、意見交換を行いました。

### 【サポーターの皆さんの感想・ご意見】

- ・参加してから、緑地への愛着が増し、自分の庭のように思える。
- ・日頃の手入れの成果が出てきていることを実感できる。
- ・緑地のパンフレットがあると良い。(植物写真を撮影しませんか?)
- ・整備をする際に、緑地内の植物や生物などの資源の採取について注意を呼びかける看板があると良い。

# 稲穂ひだまり公園の取り組み

2年前より自然観察会を開催してきたことで、カタクリが地域の皆さんに広く知られ、親しまれるようになってきました。

5年間にわたってササ刈りなどの作業を続けてきたことにより、ササは衰退してきており、全体にカタクリの花数も増えてきています。また、今年の春には、昨年試験的に播いたカタクリのタネの発芽も確認できました。今後も、群生するカタクリを楽しむために、作業の継続が必要です。

## 2009年の取り組み

4月26日(日)  
「第4回自然観察会」  
春の植物観察



11月1日(日)  
「第5回カタクリ保全作業」  
ササ刈りと大掃除



■カタクリの花数が増えてきていること、昨年播いたタネが発芽していることを確認しました。



■自然観察会を開催することで、これまでよりたくさんの地域の皆さんにカタクリを楽しんでいただけるようになりました。

■ササの刈り取りの範囲を広げ、ニセアカシアの萌芽の刈り取りも行いました。来年のカタクリ開花の様子を見て、観察園路を広げることも検討していく予定です。

## 来年度の取り組みについて

◆**富丘西公園**では、スズラン開花時期の観察会や、季節ごとの保全作業を行います。  
最初の保全作業として、4月下旬～5月上旬、スズランの芽が出る前に、**カモガヤの抜き取り除去**を行います。人数が少ないと大変な作業になりますので、多くの皆さんのご協力をお願いいたします。

◆**星置緑地**では、ミズバショウ開花時期の観察会や、季節ごとに「みどりのサポーター」の保全作業講習を予定しています。  
4月上旬には、**緑地周辺の清掃活動**も行います。

◆**稲穂ひだまり公園**では、カタクリ開花時期の観察会と、秋の保全作業を予定しています。



来年度の観察会や保全作業の案内については、それぞれの公園の案内看板や、町内会を通じたの回覧、これまでの参加者に対する葉書の送付などで行います。

今後も、取り組みへのご理解とご協力を、よろしくご願いたします。

連絡先：手稲区土木センター公園緑化係（電話：011-681-4011）